

テーマ

大妻中野高生おススメスポット!!

目標

〈学習レベル：1～2〉都庁の観光案内所に置いてもらえるような、オリンピックに来日するフランス人に向けた半日でまわれる散策マップとそのナレーション付のスライドショーを作ることができる。

コミュニケーション能力指標

- 食 1. F 料理の味や状態について説明ができる。
- 食 1. k 自分の好きな食べ物、嫌いな食べ物、料理名や食品名を口頭で伝えられる。
- 食 2. c 料理を勧めることができる。
- 食 2. f 料理の種類、好みについて、説明できる。
- 食 3. c 日本の代表的な料理や自分の住んでいる地域の料理について口頭または書いて紹介できる。
- 食 3. d 日本と相手の食文化について、書いて紹介することができる。
- 食 3. e 日本と相手の国の食文化を考慮して紹介することができる。
- 交 1. a 自分の行きたい場所を、口頭でまたは書いて伝えることができる。
- 交 1. b 観光名所やおすすめのお土産を紹介することができる。
- 交 2. b 目的地までの所要時間や費用について、口頭でまたは書いて紹介することができる。
- 交 2. c 目的地までの交通機関、ルートについて口頭でまたは書いて伝えることができる。
- 交 2. j 旅行の簡単な日程表を作って、相手に知らせることができる。
- 交 3. a 目的地までのアクセス方法を説明することができる。
- 交 3. b ツアー案内文の違いがわかる。

学習シナリオ

〈場面状況〉大妻中野高校では、東京オリンピックに向けて来日するフランス人に半日でまわれる散策マップとスライドショーを作成し、東京都庁の観光案内所に置いてもらうことになった。

〈活動の流れ〉

- ①フランス語を含む外国語と日本語の旅行に関するチラシを比較し、表現・提示方法の違いをクラスで共有する。
- ②その中からその後の活動で必要となる語彙、表現リストを作成する。
- ③グループ分けをし、フランス人が楽しめる半日でまわれる散策マップのテーマを決めて、おすすめの食事、観光スポットとお土産を1つずつ挙げスケジュールを考える。
- ④散策マップを作成し、そのナレーション作成およびその練習をする。
- ⑤クラスでナレーションを発表し、教員からのフィードバックをもらい、修正をする。
- ⑥スライドショーの作成をし、ナレーションを録音する。
- ⑦ナレーション付スライドショーを上映し、クラス投票によりベスト3を決める。その際、コメントももらう。
- ⑧その後都庁に届けられるような、ナレーション付スライドショーと散策マップを提出する。

総括的評価

学んだ語彙、表現を用いて半日散策マップを作成し、それに関した60秒のナレーション付スライドショーを作る。

「外国語学習のめやす」マスター研修 2015 実践課題

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動で必要となる語彙、表現リストを作成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ツアー案内文の違いがわかる。</li> <li>外国語と日本語の旅行に関するチラシを比較する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の代表的な料理や自分の住んでいる地域の料理について口頭または書いて紹介できる。</li> </ul>
つなげる	<p>(以下より適宜選択)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>料理の味や状態について説明ができる。</li> <li>自分の好きな食べ物、嫌いな食べ物、料理名や食品名を口頭で伝えられる。</li> <li>自分の行きたい場所を、口頭でまたは書いて伝えることができる。</li> <li>目的地までの所要時間や費用について、口頭でまたは書いて紹介することができる。</li> <li>支払いの仕方について、説明できる。</li> <li>料理の種類、好みについて、説明できる。</li> <li>日本と相手の食文化について、書いて紹介できる。</li> <li>観光名所やおすすめのお土産を紹介できる。</li> <li>目的地までのアクセス方法を説明できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本語と外国語(フランス語・ドイツ語・韓国語・ロシア語)のチラシの比較分析を生かして、フランス人向けの散策マップに含めるべき情報などを選定することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>グループのメンバーと協働作業をすることができる。</li> <li>スケジュールを考えて、相手に知らせることができる。</li> <li>散策マップを作成し、クラス発表の準備をする。</li> <li>ナレーション付スライドショーの作成/編集をすることができる。</li> <li>ナレーションと散策マップの効果的な組み合わせを考えることができる。</li> </ul>
つながる	<ul style="list-style-type: none"> <li>おすすめ料理、スポット、お土産を勧めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>比較分析を生かして、フランス人向けの散策マップを作成することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラス全体・先生でのフィードバックを生かして、都庁に置いてもらえるような散策マップとナレーション付スライドショーを作ることができる。</li> </ul>
三連携	連携1： 個人の作業/グループワーク/オリンピック 連携2： フランス料理の復習/「情報」 連携3： 東京都庁/地域社会		

## 「外国語学習のめやす」マスター研修 2015\_実践課題

作成者：島田幸子/大妻中野中学校・高等学校常勤講師（フランス語/英語）

テーマ：大妻中野高生おススメスポット!!

### ○指示文：

4人のグループで東京オリンピックに向けて来日するフランス人に、半日でまわれる散策マップとそのナレーション付スライドショーを作成してもらいます。散策マップの作成に際し、テーマを決めて、必ずおすすめの食事と観光のスポット、お土産について1つずつ入れてスケジュールを考えましょう。散策マップとともにナレーション付スライドショーを作成します。クラスでナレーションを発表しあい、修正します。その後、東京都庁の観光案内所にスライドショー、散策マップを置いてもらうことにします。手順、提出物および注意点は次の通りです。

### ○活動の手順

- ① フランス語と日本語の旅行に関するチラシを比較する。
- ② フランス語の国で日本を観光したい人向けに配信されているサイトや旅行案内等の表現・提示方法の違いを各自で検討する。
- ③ 検討した内容をクラスメートと共有する。
- ④ その後の活動で必要となる語彙・表現リストを作成する。
- ⑤ 4人のグループに分かれる。
- ⑥ グループで何を紹介するかというテーマを決める。
- ⑦ 食事、観光スポットとお土産について本やインターネットおよび自分の経験から候補を挙げる。
- ⑧ 半日でまわれるスケジュールを考える。
- ⑨ 散策マップに掲載する店舗等に許可をもらう。
- ⑩ 散策マップを作成する。
- ⑪ 60秒で紹介するナレーションを考える。
- ⑫ 散策マップとナレーションを提出する。
- ⑬ 修正した散策マップとナレーションを用いて発表に向けてリハーサルをする。
- ⑭ クラスで発表をする。
- ⑮ 発表内容についての意見交換をする。先生・フランス人等、クラス外のゲストからフィードバックをもらう。
- ⑯ 意見をもとに改善を加え、散策マップ1枚+3~5枚のスライドショーを作成し、それにナレーションを付けて提出する。散策マップは、PDFにして提出する。
- ⑰ ナレーション付スライドショーを先生・クラスで投票し、ベスト3を決める。その際、選定理由のコメントももらう。
- ⑱ 東京都庁（紹介した所、フランス語の文化施設、語学学校など）に届けられるような状態にして、散策マップとナレーション付スライドショーを提出する。

評価ポイント：①重要語彙リスト ②足りない語彙・表現リスト ③スクリプト（ナレーション） ④半日散策マップ ⑤ナレーション付スライドショー

「外国語学習のめやす」マスター研修 2015\_実践課題

作成者：島田幸子/大妻中野中学校・高等学校常勤講師（フランス語/英語）

総括的評価のための活動を評価するルーブリック①

	素晴らしい（4点）	できた（3点）	もう一息（2点）	それはちょっと…（1点）
構成	必要な情報が非常にわかりやすく、必要な情報を探しやすい。	3つの情報がわかりやすく構成されている。	3つの情報はあがるが、探すのに時間がかかる。	必要な情報がなかなかわからない。
内容	楽しく充実した散策になりそう。日本に慣れていない人への配慮も随所に感じられる。	楽しい散策になりそう。日本に慣れていない人へ配慮している箇所がある。	楽しい散策になりそうだが、情報が不十分で少し不安を感じる。	半日の散策が無事に終わるかわからない。
理解しやすさ	文法・語彙に間違いはなく、伝えたいことが完全に理解できる。	文法・語彙に多少間違いはあるが、伝えたいことが理解できる。	文法・語彙にかなり間違いがあり、伝えたいことが理解できない場合がある。	文法・語彙が間違いが多いあまり、伝えたいことが理解できない。
見た目	デザインがよく練られており、見ていてとても楽しく、友達にも見せて、今すぐにでも行きたくなる。	デザインにも配慮があり、見ていて楽しく、散策に持って行きたくなる。	デザインに配慮しようとする努力が見られない。	デザインに対しての配慮が見られず、工夫が見られない。

テーマ：大妻中野高生おススメスポット散策マップ（半日でまわれる散策マップを作成する）

総合的評価のための活動を評価するルーブリック②

	素晴らしい（4点）	できた（3点）	もう一息（2点）	それはちょっと…（1点）
流暢さ、発音	意味は完全にわかる。	ほぼ意味はわかる。	発音の問題のために意味がわかりにくいところがある。	発音の問題が多く、意味がよくわからないところが多い。
声	はっきりとした大きな声で話し、よく聞き取れる。	声もはっきりしていて、聞きやすい。	声が小さくなる場所があり、聞き取りにくいところがある。	声が小さくなったり、ぶつぶつ口の中でつぶやくようになったりするところが多い。
簡潔さ	55秒以上1分まで	50秒以上54秒 1分1秒以上1分5秒	40秒以上49秒 1分6秒以上1分10秒	30秒以上39秒 1分11秒以上
スライド	散策マップ+3~5枚 おすすめのポイントがはっきりわかり、画像が効果的に用いられている。	散策マップ+3枚~5枚 おすすめポイントがほぼわかる。	散策マップ+2 おすすめポイントがよくわからない。	散策マップ+1枚 ナレーションの内容と写真が合っていない。
見終わった後	友だちを誘って今すぐにでも行ってみたいと思う。	行きたいと思う。	時間に余裕があれば行ってみたいかなと思う。	他の散策マップを参考にしようと思う。

テーマ：大妻中野高生おススメスポットナレーション付きスライドショー

（散策マップ作成後、それに対しての60秒のナレーション付スライドショーを作る。）

「外国語学習のめやす」マスター研修 2015\_実践課題  
 作成者：島田幸子/大妻中野中学校・高等学校常勤講師（フランス語/英語）

個々のタスク	小目標	中目標	大目標	テーマ
自分が旅行するなら、何を基準に旅行を計画するか考える。	ツアー案内文の構成・情報の違いがわかる。	フランス語を含む外国語と日本語の旅行に関するチラシを比較し、表現・提示方法の違いを分析できるようにする。	レーション付スライドショーを作ることができる。 都庁の観光案内所に置いてもらえるような、オリンピックに来日するフランス人に向けた半日でまわられる散策マップとそのナレーション	大妻中野高生おススメスポット へ場面状況 大妻中野高校では、東京オリンピックに向けて来日するフランス人に半日でまわられる散策マップとナレーション付スライドショーを作成し、東京都庁の観光案内所に置いてもらうことになった。
複数のチラシを比較し、違いを見つける。				
重要語彙をチェックし、リストを完成させる。				
チラシの重要表現について音読する。				
チラシの重要な情報について表現してみる。				
【形成的評価】 重要語彙リストの提出をする。	フランス人が楽しめる旅程が考えられる。	フランス人向けに半日でまわられる散策マップを作成できるようにする。		
グループ内でフランス人にお勧めの散策テーマとエリアを決める。				
おすすめの食事・観光スポットとお土産を決める。				
フランス人に合った散策ルートを考える。				
フランス語話者を意識した、散策マップに必要な情報を選ぶ。				
既習の学習項目では足りない語彙・表現をリストにする。	散策マップに必要な情報について△△語で表現できる。	フランス人向けに半日でまわられる散策マップを作成できるようにする。		
上の表現を使いながら散策マップの下書きをする。				
【形成的評価】 足りない語彙・表現リストと下書きの提出をする。→誤りを訂正する。フィードバックする。				
フランス語話者を意識した、半日でまわられる散策マップの構成を考える。				
一枚に散策マップをまとめる。				
△△語話者を意識した、散策マップのナレーションを作成してみる。	ナレーションのスク립トの作成ができる。	散策マップを紹介するナレーション付スライドショーを作れるようにする。		
既習の学習項目では足りない語彙・表現をリストにする。				
上の表現を使いながらナレーションを仕上げる。				
【形成的評価】 ナレーションの提出をする。→誤りを訂正する。フィードバックする。				
ナレーションの音読練習をする。			ナレーションをリハーサルとして口頭発表ができる。	
暗記をし、発表の練習をする。				
クラスで発表をする。				
【形成的評価】 クラスで公開練習を行い、お互いにフィードバックする。（総括的評価のための活動のループリックを用いる）				
スライドショーの作成をする。	レーション付スライドショーを完成させることができる。			
スライドショーにナレーションをつける。				
紹介ビデオを先生、生徒で見て投票する。				
【総括的評価のための活動】 散策マップと60秒のレーション付スライドショーを都庁、紹介した場所、フランス語文化施設などに届けられる状態にし、提出する。				